



森づくりサポーターニュース

令和4年（2022年）3月30日号

びわこ地球市民の森（森づくりセンター）

〒524-0102 守山市水保町2727 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312

メールアドレス biwako@moridukuri.info URL <http://www.moridukuri.info>

誕生から20年の森を考える！（4）

2001（平成（以下 H）13）年に誕生したびわこ地球市民の森（以下、森）は、今年度末で丸21年が過ぎます。森は、新野洲川の完成によって廃川となり平地化事業の行われた旧野洲川南流の一部を、かつての身近にあった「豊かな生態系の森」として復元することを目標に植樹し育樹をしてきました。

森は、つどい（H14 末）、ふれあい（H16 末）、出会い（H18 末）、里の森（H25 末）と植樹したゾーンから順に開設しました。河畔林だったふるさとゾーンは竹林として残し、遊歩道や四阿、デッキなどを整備して、H26 末に開設、H30 末に完成となりました。

植樹は2001年から2013年（H25）の13年間で約16万本を植え終わり、並行してサポーターやボランティアの皆様の手で生長に合わせた間伐（育樹）をして、既に6万本以下になっています。自然観察や間伐材を利用したクラフト制作等の環境学習（利活用）も当初から続けており、今後も皆様とともに続けてまいります。

森を周知することが目的の「びわこ地球市民の森のつどい」は、当初から13年間は植樹を主目的に、その後2019（令和元）年までの6年間は、ふれあいウォークや間伐体験、クラフト制作（利活用）を主目的に実施してきました。昨年度と今年度の2年間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しています。

2013年（H25）の大型遊具（冒険の森）設置、新森づくりセンター開設、2014年（H26）の指定管理者制度導入は、この森の転換期となりました。県直営の頃と比較して公園利用者が増え、サポーターの皆様の数もどんどん増えていきました。

4月から森は大きく転換します。国の都市公園法が変わり、公園内に営業施設を造って良いことになりました。来園者を増やすために、バーベキュー施設や森のカフェ店、自転車のレンタルショップ等を造っていきます。しかし、そのことが「豊かな生態系の森」をつくっていくことへの弊害となってしまうかもしれません。私たちはこれからも、サポーターの皆様とともに「豊かな生態系の森」づくりを続けていきます。



里の森ゾーン（樹齢15年）からふれあいゾーン（北）（樹齢19年）を望む。（最初は左の大エノキだけだった）



ふれあいゾーン（樹齢19年）の森から里の森ゾーン方面（南）を観る。